



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日  
上場取引所 東

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社  
 コード番号 9790 URL <https://www.fukuicompu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 グループCEO (氏名) 佐藤 浩一  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 グループCFO/CHRO (氏名) 橋本 彰 (TEL) 0776-53-9200  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	10,278	1.3	4,111	△1.8	4,180	△1.3	2,813	△1.9
2023年3月期第3四半期	10,144	△4.9	4,188	△13.4	4,235	△12.9	2,868	△11.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,881百万円(△2.7%) 2023年3月期第3四半期 2,960百万円(△6.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	136.10	ー
2023年3月期第3四半期	138.76	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	27,781	23,324	84.0
2023年3月期	26,743	21,683	81.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 23,324百万円 2023年3月期 21,683百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	0.00	ー	60.00	60.00
2024年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2024年3月期(予想)	ー	ー	ー	65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,883	1.9	5,340	△4.4	5,380	△4.7	3,541	△7.0	171.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	20,700,000株	2023年3月期	20,700,000株
2024年3月期3Q	24,790株	2023年3月期	24,790株
2024年3月期3Q	20,675,210株	2023年3月期3Q	20,675,243株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループ（当社及び連結子会社）における当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高10,278百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益4,111百万円（前年同期比1.8%減）、経常利益4,180百万円（前年同期比1.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,813百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### (建築システム事業)

建築システム事業の売上高は4,746百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益1,495百万円（前年同期比4.6%減）となりました。当第3四半期連結累計期間は、引き続き住宅事業・BIM事業にて保守サービス、建材事業において3Dカタログサイトの継続取引社数が堅調に推移し、ストックビジネスが伸長しております。BIM事業におきましては、生産性向上を目的とした施工BIMの強化を図ったことにより、建設会社への新規導入が増加し、ソフトウェア売上が前年同期比増収となりました。

また、グループ会社間の配置転換による人員増加によって人件費が増加したこと、今年度は大型展示会への出展等さらに営業活動を活発化したことにより旅費、展示会費が増加し前年同期比増収減益となりました。

#### (測量土木システム事業)

測量土木システム事業の売上高は5,219百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益は2,422百万円（前年同期比1.6%減）となりました。当第3四半期連結累計期間は、2023年度に開始されたBIM/CIM原則化を背景に点群処理ソフトやBIM/CIMコミュニケーションシステムを主な製品とする建設インフラ事業の継続取引社数が伸び、売上が好調に推移しました。また、測量事業・土木事業におきましては製品売上が減少するもストックビジネスの増収により前年同期比でわずかに増収となりました。

今年度は大型展示会への出展等さらに営業活動を活発化したことにより旅費・展示会費等が増加し前年同期比増収減益となりました。

#### (ITソリューション事業)

ITソリューション事業の売上高は312百万円（前年同期比28.5%減）、営業利益は157百万円（前年同期比24.5%減）と前年同期比で減収減益となりました。昨年度は2022年7月に行われた参議院選挙の出口調査システムにかかわる大口の売上を計上しており、当第3四半期連結累計期間においては2023年4月に行われた統一地方選挙の売上を計上しておりますが、参議院選挙に比べ規模が小規模であるため、減収減益となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は27,781百万円となり、前連結会計年度末より1,037百万円増加しました。主な要因は、現金預金及び投資有価証券の増加、未収入金の減少によるものであります。

負債合計は4,456百万円となり、前連結会計年度末より603百万円減少しました。主な要因は、未払法人税等及び賞与引当金の減少によるものであります。

純資産は23,324百万円となり、前連結会計年度末より1,641百万円増加しました。これに伴い、自己資本比率は84.0%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の決算短信で公表いたしました予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,053	18,852
受取手形	378	381
売掛金	1,425	1,276
商品及び製品	36	33
仕掛品	10	15
原材料及び貯蔵品	4	4
その他	1,002	851
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	20,909	21,412
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,075	1,029
土地	1,153	1,153
その他（純額）	71	245
有形固定資産合計	2,300	2,428
無形固定資産	159	132
投資その他の資産		
投資有価証券	2,591	3,167
繰延税金資産	422	303
その他	364	344
貸倒引当金	△4	△8
投資その他の資産合計	3,373	3,807
固定資産合計	5,833	6,368
資産合計	26,743	27,781

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	53	36
未払法人税等	642	355
前受金	2,306	2,463
賞与引当金	582	317
役員賞与引当金	64	45
その他	1,198	973
流動負債合計	4,848	4,193
固定負債		
繰延税金負債	211	263
固定負債合計	211	263
負債合計	5,059	4,456
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	1,500	1,500
利益剰余金	17,975	19,548
自己株式	△59	△59
株主資本合計	21,047	22,620
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	636	704
その他の包括利益累計額合計	636	704
純資産合計	21,683	23,324
負債純資産合計	26,743	27,781

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	10,144	10,278
売上原価	2,141	2,315
売上総利益	8,003	7,962
販売費及び一般管理費	3,815	3,850
営業利益	4,188	4,111
営業外収益		
受取利息	0	19
受取配当金	37	38
受取手数料	6	6
その他	4	3
営業外収益合計	47	68
経常利益	4,235	4,180
税金等調整前四半期純利益	4,235	4,180
法人税、住民税及び事業税	1,094	1,224
法人税等調整額	271	141
法人税等合計	1,366	1,366
四半期純利益	2,868	2,813
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,868	2,813

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,868	2,813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91	67
その他の包括利益合計	91	67
四半期包括利益	2,960	2,881
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,960	2,881
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I T ソリユー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,527	5,180	436	10,144	—	10,144
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,527	5,180	436	10,144	—	10,144
セグメント利益	1,567	2,461	208	4,237	△49	4,188

(注) 1. セグメント利益の調整額△49百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I T ソリユー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,746	5,219	312	10,278	—	10,278
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,746	5,219	312	10,278	—	10,278
セグメント利益	1,495	2,422	157	4,075	36	4,111

(注) 1. セグメント利益の調整額36百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

国内外の建設テックスタートアップ等への投資を目的として「IFAC合同会社」並びに「IFAC投資事業有限責任組合」を新規設立したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを、従来の「建築システム事業」、「測量土木システム事業」及び「ITソリューション事業」の3区分に「投資事業」を追加した4区分に変更しております。

なお、「投資事業」については、当第3四半期連結累計期間は収益及び利益又は損失は極めて少額であり金額的重要性が乏しいため、調整額に含めております。